

第1特集

“(小児)ならではのポイント”を理解し、重症例を見逃さない！

小児救急における観察・判断・対応

プランナー：鉄原健一 兵庫県立こども病院 総合診療科 科長

小児救急を受診する患児は軽症であることが多いですが、その中に重症例が少なからず含まれており、重症化するスピードが速いことが特徴だといわれています。そのため、小児の特性を理解したうえで、多くの軽症に紛れた重症を見逃さない観察・判断、そして重症をキャッチした際には、重症化させない迅速な対応が必要です。本特集では、小児の特性を解説したうえで、小児救急看護で求められる観察・判断・対応について掘り下げて解説します。

- | | | |
|------------------------------------|------|---------------------------------|
| 1. 子どもは小さい大人ではない！？ それとも同じ人間だから同じ！？ | 木下正和 | 東京都立小児総合医療センター 救命救急科 |
| ～子どもと成人の「同じ」と「違う」を解説～ | | |
| 2. 重症を見逃さない！ 小児救急のABCDE アプローチ | 小川 碧 | 兵庫県立こども病院 救急科 |
| 3. 年齢で変わるSOS！ 発達段階別のケアの鉄則 | 東 志勇 | 国立成育医療研究センター 救急診療科 |
| 4. ケーススタディ① | 相原健志 | 国立成育医療研究センター 救急診療科 |
| 5. ケーススタディ② | 福政宏司 | 北九州市立八幡病院 小児科 |
| 6. 虐待を疑ったらどう動く？ 初動対応の鉄則 | 長友美佳 | 滋賀県立総合病院 こども医療センター
救急科・小児救急科 |
| 7. 不安でいっぱい保護者への寄り添い方&帰宅後の安心支援 | 岸部 峻 | 東京都立小児総合医療センター 救命救急科 |

第2特集

情報収集・トリアージの時間短縮！

高齢者救急対応のコツ

～超高齢化×搬送増加時代に備える～

プランナー：石上雄一郎 飯塚病院 連携医療・緩和ケア科

超高齢化に伴い高齢者の搬送が増えています。しかし、高齢者の救急対応には複雑な要因が絡み合っていることに加えて、スムーズに情報収集が進まず対応に苦慮するケースも多いのではないのでしょうか。本特集では、ますます搬送が増加することが予想される高齢者への救急対応のコツを解説します。

総論：高齢者救急搬送の現状

1. 高齢者の情報収集のコツ(本人・施設・家族から)
2. 外傷・転倒での注意 軽症かと思ったら重症 転倒の原因は？
3. 高齢者の非典型な症状・危険サインを見抜く

- | | |
|------|-----------------------|
| 奥村尚稔 | 京都府立医科大学 救急医療学教室 |
| 畑 菜摘 | 兵庫県立尼崎総合医療センター |
| 大澤亮匡 | 千葉県総合救急災害医療センター 集中治療科 |
| 仁平敬士 | 湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科 |

広告締切

申込締切日：2026.3.19 版下出版社必着：4C 2026.3.19 1C 2026.4.2 綴込 2026.4.7

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
記事 中	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事 中	1色	1頁	80,000	220×150
記事 中	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり：天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

(株)メディカ出版 総広告代理店

株式会社 メディカ・アド

〒105-0013
東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F
TEL: 03-5776-1853 FAX: 03-5776-1854
担当：営業部

- 広告原稿は完全データをお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
- 入稿の際は、**広告データ、出力見本(確認用PDF)**をご準備ください。
- 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。
- 企画内容が変更になる場合があります。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。

チームで読める 救急看護の専門誌

Emer-Log (エマログ)

2026.3 号

- | | |
|---|--------------------------|
| 4. 高齢者救急Topics: DNAR・ACP・POLST 救急の現場での注意点 | 河内 咲 飯塚病院 連携医療・緩和ケア科 |
| 5. ケーススタディ①「転倒→腰椎圧迫骨折→整形外科が入院断る→他病院へ？」 | 近藤貴士郎 藤田医科大学病院 救急総合内科 |
| 6. ケーススタディ②「誤嚥性肺炎・認知症 どこまで治療するのか？」 | 吉澤和大 川崎市立井田病院 緩和ケア内科 |
| 7. コラム「高齢者救急お悩み相談室」 | 稲葉哲士 京都府立医科大学 総合医療・地域医療学 |
| ・何回も救急にくる高齢者がいるのですがどうしたらいいですか？ (Frequent Flier) | 石上雄一郎 飯塚病院 連携医療・緩和ケア科 |
| ・医学的には軽症でご家族が入院を希望しているのだけどどうしたらいいですか？ | |
| ・DNAR指示があるけど、蘇生処置を望まれたらどうしたらいいですか？ | |
| ・身寄りがない患者さんの場合、治療方針はどうすればいいですか？ | |

連載

- | | |
|---|--|
| 「e-log —ターニングポイントな1日—」 | 小川奈奈 小波瀬病院 |
| 【それゆけ！救急外来】 | |
| 「全国 救急外来見学ツアー」 | 小宮史敬 蘇生会総合病院 |
| | 上山さゆみ 蘇生会総合病院 |
| 「救急外来お悩み相談室」 | 立助恵子 神戸掖済会病院 |
| 「明日から使えるかも！？うちの救急外来ひと工夫」 | 小宮史敬 蘇生会総合病院 |
| | 上山さゆみ 蘇生会総合病院 |
| 「百戦錬磨ナースの光るワザ」 | 石井優子 札幌医科大学附属病院 |
| 【最終回】「横浜市大センター病院Ultra Nurse発！
観察・アセスメントに使える 患者さんの状態をタイムリーに共有できる
救急・ICUで活かすポイントオブケア超音波(POCUS)」 | 【企画・監修】谷口隼人 横浜市立大学附属市民総合医療センター
高度救命救急センター
【執筆】未定 |
| 【最終回】実践！ 救急領域における特定行為 | 松岡遼平 東京都立多摩総合医療センター |
| 「パズルを完成させるように、ピースを集めて対応力向上！ 江島由紀 福岡和白病院
わかる！ 動ける！ 救急・ICUでの急変・蘇生対応(仮)」 | |

読者ターゲット

全国国公立・私立病院の救急部門のナース、若手医師、救急救命士を中心とした医療スタッフ 他

ADポイント

創刊39年目。迅速な判断、的確な処置と、「チーム医療」が求められる救急現場。読者ターゲットは医療従事者すべてと幅広く、関連商品のPRには格好の媒体です。

広告締切

申込締切日: 2026.3.19 版下出版社必着: 4C 2026.3.19 1C 2026.4.2 綴込 2026.4.7

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
記事 中	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事 中	1色	1頁	80,000	220×150
記事 中	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事中カラーのみ対応)。

(株)メディカ出版 総広告代理店

株式会社 メディカ・アド

〒105-0013
東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F
TEL: 03-5776-1853 FAX: 03-5776-1854
担当: 営業部

- 広告原稿は完全データをお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
- 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。
- 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。
- 企画内容が変更になる場合があります。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。